

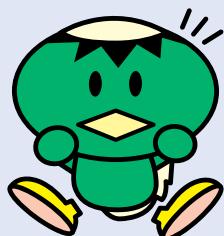
## 新しい施設を ご紹介します!

### しなのき 品ノ木浄水場(箱根町) — 膜ろ過処理施設

—より安全な水づくりを進めます—

品ノ木水源に膜ろ過処理施設を整備し、品ノ木浄水場として3月に運転を開始しました。

膜ろ過とは、無数の小さな孔(あな)があいている膜(材質:合成樹脂製、形状:ストロー状)に、原水を通じ不純物をろ過する方法で、近年小規模浄水場を中心に導入されている新しい浄水方法です。

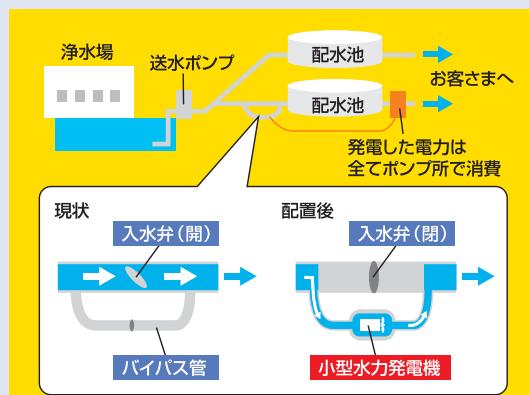


### いなり 稻荷配水池(藤沢市) — 小水力発電設備

—環境にやさしい取り組みを進めます—

浄水場から送水された水の圧力を利用した小水力発電設備が、藤沢市の稻荷配水池に完成し、3月に運転を開始しました。

発電した電力は、併設する稻荷ポンプ所で消費し、電力料金の節減や二酸化炭素排出量の削減を図ります。



## 県営水道の平成20年度の主な取り組み

水道事業経営計画で重点的に取り組むこととしている次の4つの柱に沿って、事業運営をします。

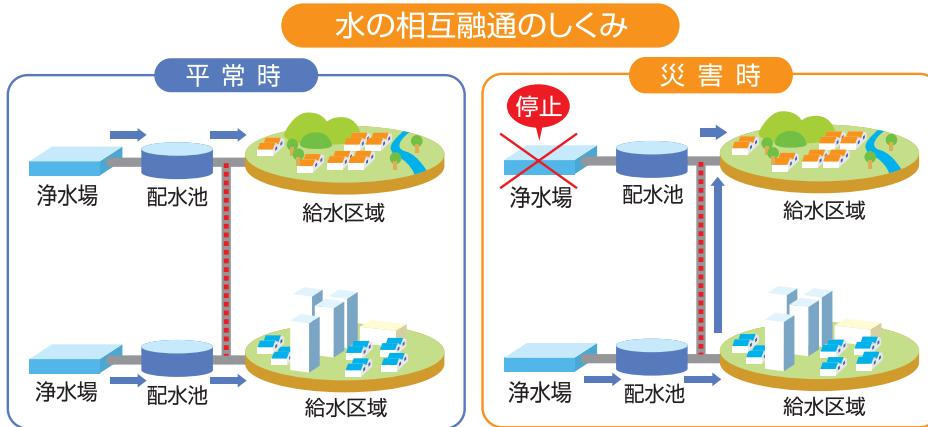
1

### 災害や事故に強い水道づくり

地震に強い耐震継手管を採用します(97km布設予定)。

災害などで、ひとつの浄水場から水が送れなくなった場合、別の浄水場や近隣の水道事業者からの送水に切り替えられるように相互融通機能を強化します(1.3km布設予定)。

また、停電時にも災害応急活動を行うことができるよう水道営業所に非常用発電設備を整備します。



3

### 安定した水の供給

老朽管を更新します(老朽管35km更新予定)。

古い水道管は、材料の経年劣化や自動車の通行など様々な要因で漏水が起こりやすく、また赤水発生の原因となります。

このため、古くなった水道管のうち更新の必要性の高いものから計画的に更新し、安定した給水を将来にわたって確保していきます。



2

### 安全でおいしい水づくり

自動水質測定装置を設置し、水質管理体制を整備します(末端給水栓27台整備予定)。

鉛製給水管を計画的に取り替えます(鉛製給水管解消予定 約11,000件 平成27年度までに公道内の鉛製給水管をすべて解消)。

箱根地区の小水源に紫外線処理設備を整備して、クリプトスピリジウム(※)対策を強化します(水土野水源:平成20年度に着工、完成は21年度)。

※クリプトスピリジウム…病原性の原虫で、感染すると下痢症、腹痛、発熱、嘔吐などの症状がでます。

4

### 環境に配慮した事業の推進

CO<sub>2</sub>の排出量削減のため、ポンプ設備等を更新する際に省エネ型設備を導入します(寒川浄水場で更新予定)。

引き続き小水力発電設備を導入していきます(芦沢配水池:平成20年度に着工、完成は21年度)。

## 神奈川県の水源紹介① ●●●●●

### 相模湖

相模湖は地元の多くの方々の協力を得て、昭和22年の相模ダムの完成により生まれた湖です。湖の水は、水道用水や水力発電などに利用されています。また、相模ダムの完成時には昭和天皇がご視察をされ、東京オリンピックではカヌー競技の会場となるなど、県民をはじめ多くの人々から親しまれている湖です。

#### 県立相模湖公園

相模原市相模湖町与瀬317-1 JR中央本線 相模湖駅 徒歩15分 TEL 042-684-2740  
相模湖の豊かな水景色を望む湖畔に位置する公園。

周辺案内

#### 相模湖記念館(相模湖交流センター内)

相模原市相模湖町与瀬259-1 JR中央本線 相模湖駅 徒歩10分 TEL 042-682-6121  
相模ダム建設の意義を風化させることなく次代に伝えるための資料を展示。

